

令和6年10月8日
学習院大学

令和9（2027）年度総合型選抜（A0）の実施について（文学部哲学科）

令和9（2027）年度入学者選抜より、文学部哲学科において、下記のとおり総合型選抜（A0）を実施しますので、お知らせいたします。

なお、本予告は現時点のものであり、予告内容に追加・変更等が生じた場合には、速やかに公表します。また、出願に際しては、必ず当該年度の募集要項により最終確認を行ってください。

記

1. 趣旨

本学文学部哲学科では、学ぶ高い意欲をもつ多様な学生を広く積極的に受け入れる目的で、総合型選抜（A0）（以下「本選抜」という。）を実施します。本選抜では、専門知識を問う問題及び専門的な英語文献の読解による選考によって、従来型の学力試験や学業成績による評価では判断できない、哲学科で学ぶことになる専門的な内容についての能力や資質、そして主体的に学ぶ姿勢を評価します。また、面接では、専門的な内容に対する興味・関心及び学修意欲について評価します。これらの要素が認められる志望者こそ哲学科で学ぶ高い意欲と適性を兼ね備えていると考え、これに該当する学生を選抜します。

本選抜における専門知識・英文読解の選考では、出願時に哲学・思想史系又は美学・美術史系のいずれかを選択し、志望した分野で出題内容が異なります。この選考方法は、入学前の段階で志望する分野の専門的な内容についての知識をどれほど身につけているかによって志望者の関心の強さを測ることを意図したもので、入学時点では志望した分野を学ぶことを前提としています。ただし、入学時点での選択によって入学後の履修や2年次での系選択に対する影響が生じることはなく、他方の分野に進むことを妨げません。

2. 募集学部学科・募集人員

文学部哲学科 各系3名程度

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9（2027）年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9（2027）年3月31日までに修了見込みの者

- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者
- a 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - b 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - c 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - d 文部科学大臣の指定した者
 - e 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
 - f 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であつて、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - g 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であつて、学習院大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - h 学習院大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 (2027) 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

※ 出願資格 (3) h に該当する場合は、出願に先立ち、指定する出願照会期間までに、アドミッションセンターへお問合せください。期間内に出願資格が確認されていない場合、出願が受理されないことがあります。

4. 出願書類

写真 2 枚、出願資格を証明する書類、受験時分野選択届、志望理由書

5. 選考

出願書類、筆記試験（専門知識・英文読解）、面接により総合的に判定します。

(1) 筆記試験（専門知識・英文読解）

以下の選考について、志望した分野（哲学・思想史系又は美学・美術史系）で出題される問題が異なります。

【専門知識（専門的な知識を問う問題）】

専門的な用語や事柄等について問う問題を出題し、そこで示される知識量や理解の度合いによって主体的に学ぶ姿勢があるかを判断します。また、同時に、専門的な内容を扱う設問に対する理解力や解答に要する表現力についても評価し、本学科での学修で求められる適性を判断します。

【英文読解（専門的な英語文献の読解）】

専門的な内容を扱う既存の英語文献の一部が課題として提示されます。その内容を正確に読み取る読解力及び専門的な内容に対する理解力・表現力を評価し、本学科での学修で求められる適性を判断します。なお、英語辞書1冊の持ち込みを認めます。（電子辞書は不可）

(2) 面接

以下の選考について、志願者の志望している分野（哲学・思想史系又は美学・美術史系）に関係した内容で行われます。

【面接】

10分程度の面接によって哲学・思想史又は美学・美術史に対する興味関心の強さ、学習意欲の高さ、質問に対する理解力、基礎的な表現力等を評価し、本学科での学修に対する適性を判断します。

(3) 試験日程

2026年11月

科目	専門知識	英文読解	面接
時間	9:30～10:30 (60分)	11:00～12:00 (60分)	13:30～

6. 合格発表

2026年12月上旬～中旬

以 上

＜問合せ先＞

学習院大学アドミッションセンター

TEL : (03) 5992-1083 / (03) 5992-9226

Email : adms-enq@gakushuin.ac.jp